

# CASBEE® 新築 [簡易版]

# 評価結果

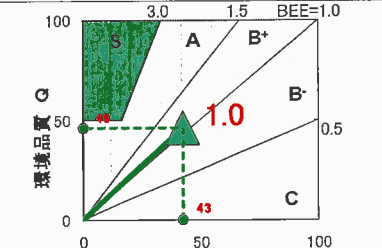
■使用評価マニュアル: CASBEE-新築 (簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	洛西口駅前計画	階数	地上9階建て		
建設地	向日市寺戸町七ノ坪104番	構造	RC造		
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	72人		
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年		
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2015年6月 0.0	評価の実施日	2014年4月25日		
敷地面積	953㎡	作成者	(株)礎 藤森		
建築面積	527㎡	確認日	2014年4月25日		
延床面積	3,777㎡	確認者	(株)礎 藤森		

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE=1.0** ★★★★★☆☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★



### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ ★☆☆☆☆ ★☆☆☆☆ ★☆☆☆☆ ★☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

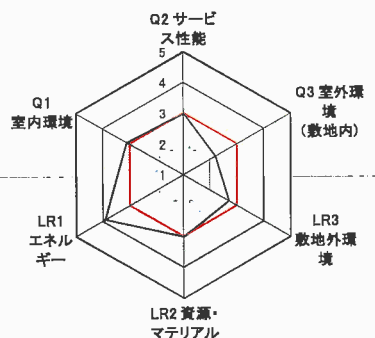
標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	71%
③上記+②以外の	71%
④上記+	71%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

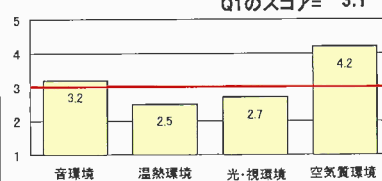


### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

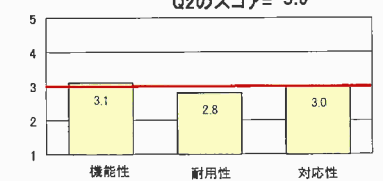
#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1



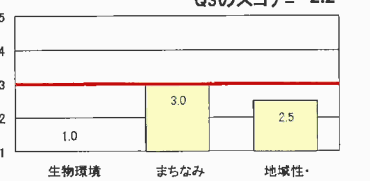
#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0



#### Q3 室外環境 (敷地内)

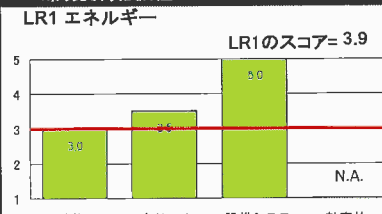
Q3のスコア = 2.2



**LR のスコア = 3.2**

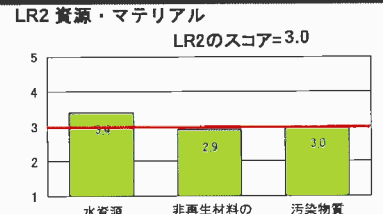
#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9



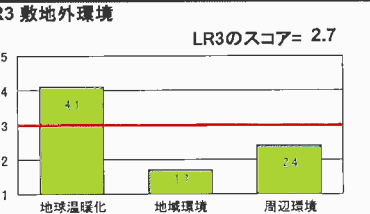
#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0



#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7



3 設計上の配慮事項	
総合	その他
ウォームグレーをベースに濃淡のアクセントをつけた洗練された外観。 駅前街区と穏やかに調和しながら、新しいランドマークとしてスタイリッシュな存在感のある建物を目指す	複層ガラスを採用し、断熱性、気密性に配慮
<b>Q1 室内環境</b> ほとんどの建材にF☆☆☆☆を採用	<b>Q2 サービス性能</b> 京都府福祉まちづくり条例の施設設置協議項目を遵守 配管維持管理の為、配管用ビットを設置
<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 特になし	
<b>LR1 エネルギー</b> 屋上に太陽光パネルを設置	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 京都府内地域産木材を住戸内下地に使用
	<b>LR3 敷地外環境</b> 屋外広告物等が無いため、光害が少ない

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される